

一般質問

・浜岡砂丘の現状について



丸尾 忠

問

浜岡砂丘、河津桜通り、これら一帯の自然は懐かしい思い出の地であると同時に大切に守って行くべき御前崎市の観光資源です。浸食や風のため痩せ細ってきたここにマリナーパークの砂を運んでくれ大きな砂丘が出来ました。感謝すべきことですが、これが自分達のイメージするものは、ほど遠いゴミなどの多く混ざった物でした。今までのように子どもが素足でも歩ける、さらさらな砂山に戻したいと思います。市民自ら率先してこのことに取り組みに行くことが大切ですが、市長の考えは

答

海岸浸食が顕著になっていく御前崎内の工事で発生する掘削砂を浜岡砂丘まで約1万立方メートルを運搬し、砂丘に敷きならしました。市でも平成30年度に約9、500立方メートルの砂を搬入しました。

もともとマリナーパーク御前崎に溜まる砂は遠州灘沿岸を流れる海



現在の浜岡砂丘

流に乗って運ばれるもので非常にきれいなものですが、海面を漂流しているゴミなどが混在しマリナーパークに漂着しています。工事の施工にあたっては、流木、ゴミや石などを極力除去した状態で砂を搬入し、砂丘の復元を行っているものの、季節風などの影響により表面の砂が飛ばされ、ゴミなどが散見される状態となっています。浜岡砂丘は次世代へ引き継ぐ市の貴重な観光資源ですので、早急に処理をしていきたいと考えております。美しい砂丘を維持するため、ゴミなどの不純物を除去する方法を関係者と協議しながら砂丘の保全に努めてまいります。

委
員
会
報
告

予算決算審査
特別委員会

令和2年6月18日に議案第42号について委員会を開催し、原案のとおり可決しました。委員会での主な意見と答弁は次のとおりです。

議案第42号「令和2年度一般会計予算の補正（第3号）」

問 GIGAスクールについて、近隣市の状況は

答 校内LANの環境整備状況は、菊川市は昨年度終了し、掛川市と牧之原市は当市と同じタイミングで行っています。

問 ICTを使いこなすための教職員への指導体制は

答 国のICT支援員補助事業を利用しながら対応するなど、学校のICT支援推進委員会において、検討予定です。

※GIGAスクール：文科省提唱①校内LAN環境整備②児童生徒1人1台端末整備

廃棄物処理対策調査
特別委員会

令和2年6月18日に特別委員会を開催し内容は次のとおりです。

産業廃棄物処理施設（焼却施設）建設事業者への市長の今後の対応について協議し、今年1月10日に、大栄環境(株)金子社長に事業撤退を要請した後の状況を聞きました。

市長は「その後、新型コロナウイルス感染症や4月の選挙等で事業者にはお願いしておりませんが、今後については、新型コロナウイルス感染症の状況が、ある程度落ち着いて環境が整いましたら、事業者に向いて再度撤退を要請します」と説明しました。

市長から平成29年12月13日、総合開発計画策定特別委員会産廃施設の「早期開業に向け全面的な支援を強く求める」という意見書の対応を求められ、当委員会として、意見書の破棄に賛同しました。また、本委員会において、今後は一般廃棄物処理に関する施設、環境保全センターについても調査研究することを確認しました。